



1 サロン東大沼

日立市

サロン開設年月日	平成13年10月3日
開催日及び開催頻度	月2回 第1・3水曜日 (午前10:00~午後1:00)
開催拠点	市営弥平台アパート集会所
代表者氏名	菅野 寛
1回の参加人数	平均30人
1回の運営スタッフ数	平均3人
参加費	100円



事業名

ふれあいサロン活動

目的(趣旨)

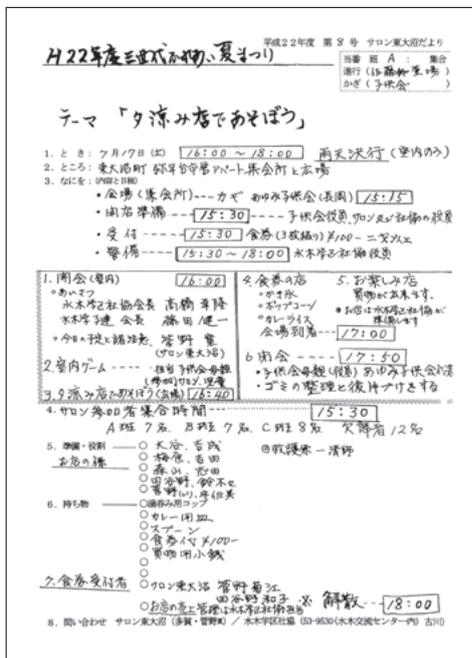
- 高齢者が住みなれた地域で、健康で明るく生きがいをもって暮らせるよう、一緒に協力しながら活動しあえる仲間づくり。

対象者や具体的内容

- 地域(東大沼町3・4丁目, 水木町, 森山町)の住民が主(概ね65歳未満の方はボランティアとして参加)に第1・3水曜日に開催しています。
- 会員同士話し合いで計画・運営をしています。
- 健康体操, 各種ゲーム, スポーツ, 健康講話, バス旅行。雑巾を縫って小学校への寄付は, とても喜ばれています。

財源の確保

- 会員からの200円/月×11回= 2,200円×35人=77,000円
- 市社会福祉協議会からの助成金 90,000円
- 学区コミュニティー推進会からの助成金 15,000円



生活課題への対応

- 体を動かしたり、お話しで脳の活性化をはかり、心身ともに健康で明るく暮らしています。
- 役割を担当することで、生きがいや協調性のある人生を送れます。

継続させるための工夫

- 毎年恒例の行事として定着しています。
- 細かいところまで、みんなで話し合っで決めることで、悩むことなく、できる範囲で役割を分担することができます。

サロンのPRポイント

- 班編成して当番制とし、それぞれ班員同志協力しあいながら、できる範囲で自分を発揮できる出番を待っています。
- 活動が偏らないよう多種多様の行事を心がけています。



地域の社会資源の活用

- 市営弥平台アパート集会所及び広場を利用しています。
- 地域で活動している団体（子ども会、防犯パトロール関係者、町内会関係者）と協力しあっています。
- お出かけは市の福祉バスを利用します。
- イトヨの里泉が森公園の緑のなかで、散歩や遊戯など楽しめます。
- 小学校の総合授業の「昔の遊び」で、児童とふれあいます。

他のサロンにはない特徴

- 水木学区のサロン（6ヶ所）の中で東大沼だけが、月に2回開催しています。
- 地域で活動している他団体（子ども会、防犯パトロール関係者、町内会関係者）と協力して行事を企画運営します。
- 小学校の総合授業の「昔の遊び」で児童とのふれあいを持っています。



委員からの一言コメント

日立市の市営団地の集会所から聞こえてくる元気な歌声。「サロン 東大沼」はこの集会所を会場に月に2回のペースで開かれている。この日はお年寄りから若者までボランティアの人も含め40人が集まった。中には3世代で参加する家族も。全員で季節の

歌を合唱したあと、お年寄りも参加して健康体操をして体をほぐす。訪ねた日の翌日が節分だったため、この日のメイン行事は豆まき。手作りのお面をつけた鬼役の人にお年寄りたちが豆を投げて、一年の健康を祈った。主催者が望むように「地域のサロン」として活動の輪がさらに広がっていくことを期待します。

（前田幹哉 委員）